

有床診療所入院基本料等に関する実施状況報告書（令和8年8月1日現在）

受付番号※

※地方厚生（支）局記載

都道府県番号

医療機関コード7桁

（別紙様式2）【有床診療所記入用】

保険医療機関番号

医療機関名

開設者番号

都道府県名

郡市区町村名

届出区分

許可
病床数

医療保険
届出
病床数

稼働
病床数

1日平均
入院患者
数

現員数

医師

看護師

准看護師

看護補助者

施設基準（該当する記号全てに○）
※該当する場合は実績件数も記載すること。

実績件数

有床診療所
入院基本料 1

イ 以下の1～3のうち該当する記号全てに○

1 過去1年間に、介護保険の通所リハビリテーション、介護予防通所リハビリテーション、居宅療養管理指導、介護予防居宅療養管理指導、短期入所療養介護、介護予防短期入所療養介護又は複合型サービスの提供実績がある。

2 介護医療院を併設している。
3 指定居宅介護支援事業者又は指定介護予防サービス事業者である。

有床診療所
入院基本料 2

ロ 在宅療養支援診療所であって、過去1年間に訪問診療を実施した実績がある。

訪問件数

件

有床診療所
入院基本料 3

ハ 過去1年間の急変時の入院件数が6件以上である。（予定入院は除く。）

ニ 夜間看護配置加算1又は2の届出を行っている。
ホ 時間外対応加算1の届出を行っている。

入院件数

件

有床診療所
入院基本料 4

ヘ 過去1年間の新規入院患者のうち、他の急性期医療を担う病院の一般病棟からの受入れが1割以上である。
ト 過去1年間の当該保険医療機関内における看取りの実績が2件以上である。

受入割合

割

看取件数

件

有床診療所
入院基本料 5

チ 過去1年間の全身麻酔、脊椎麻酔又は硬膜外麻酔（手術を実施した場合に限る。）の患者数（分娩を除く。）が30件以上である。
リ 医療資源の少ない地域※に所在する有床診療所である。
※特定一般病棟入院料の「注1」に規定する地域

当該患者数

件

有床診療所
入院基本料 6

ヌ 過去1年間の分娩を行った総数（帝王切開を含む。）が30件以上である。
ル 過去1年間に、乳幼児加算・幼児加算、超重症児（者）入院診療加算・準超重症児（者）入院診療加算又は小児療養環境特別加算を算定した実績がある。

分娩件数

件

療養
病床

1. 入院
2. 特別
※いずれかに
○をする

有床診療所入院基本料1～3の届出施設
□ 「イに該当」
□ 「ロ～ルに2つ以上該当（該当数： 件）」
※ 有床診療所入院基本料1～3については、上記要件のうちイに該当、又はロ～ルまでのうち2つ以上に該当すること。

※ 「1日平均入院患者数」は小数第1位を切り上げ（小数第1位までの数、例：12.34→12.4）。

※ 「現員数」は1人未満の端数は、小数第二位（小数第三位切り捨て）までの実数を記載すること。また、1人の医師、看護師、准看護師又は看護補助者について算出した値が1.0を超える場合は、1.00人とする。